

デイリーレポート

船長署名



船 名	大 島 丸		情報発信日時	2024 年 11 月 14 日 12 時 00 分				
現 在 位 置	航海中	時 分		概位				
	<Lat. - >		N/S		Long. -		E/W >	
	停泊中	12 時 00 分		概位 長崎港小ヶ倉柳ふ頭北岸壁				
	<Lat. 34 - 42.3 >		N/S		Long. 129 - 50.6		E/W >	
	錨泊中	時 分		概位				
<Lat. - >		N/S		Long. -		E/W >		
操業中	時 分		概位					
	<Lat. - >		N/S		Long. -		E/W >	
	観測中	時 分		概位				
<Lat. - >		N/S		Long. -		E/W >		
本船状況 気象海象	針路:	-	度	船速:	-	kt	天候:	bc
	風向:	East		風速:	3.0	m/s	視界:	7 湮
	波高:	0.1	m	風浪階級:	1		うねり階級:	0
乗船者 状況	乗組員	現在員:	19	名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:						
	生徒	現在員:	10	名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:						
	指導教官	現在員:	3	名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:						
	支援員	現在員:	1	名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:						
○本船動静								
11月14日08時30分 長崎港小ヶ倉柳ふ頭北岸壁入港								
○避航・避難理由								
Nil								
【学校側コメント】								
昨日は、11時丁度に瀬戸内海西口の関門海峡航路を通過しました。本船は西航する針路でした。思いのほか同航する船舶は少なく、反対に東航する船舶が多数ありました。 神戸出港以来、数日間掛けて瀬戸内海を航行して来ました。日頃、学校で学んだことを実際の場面で経験出来たことは、船舶運航系の実習生には良き勉強になったと思います。 関門海峡を通過後は、北東風が強く本船は斜め後ろからの風波を受けて時に大きく横揺れすることもありましたが、進路が南寄りになるにつれて、ほぼ真後ろからの風波になり、動揺も少なくなりました。23時には長崎港の沖合に到着、本日の入港まで漂泊状態で待機しました。 今朝08時30分に長崎港に入港着岸しました。午前中は一等航海士及び二等航海士からの講義を受けました。この入港中には、資料館見学や史跡見学等が予定されています。江戸時代、唯一異国との交流があった長崎です。神戸とは違う異国情緒を感じ取れる筈です。同時に原爆被災の爪痕が展示されている資料館見学では、それぞれが感じ取れるものがあるのではと思っています。								